

東京マラソン財団 2025 大会年度臨時理事会議事録

2025 年 4 月 23 日午後 13 時 30 分、東京マラソン財団内会議室において、東京マラソン財団 2025 大会年度臨時理事会を開催した。

理事総数 27 名 出席理事数 20 名 出席監事数 1 名

事務局は、理事総数 27 名中 20 名が出席し、定足数である半数を超えるため、適法に成立している旨を報告し、議事に入った。

○ 議事：第 1 号議案 東京レガシーハーフマラソン 2025 の大会要項について

齊藤事務局長は「東京レガシーハーフマラソン 2025」の開催を本年 10 月 19 日日曜日に行うとし、開催概要について説明した。

第 1 号議案については、出席理事全員の承認を得たため、可決成立した。

○ 報告：東京マラソン 2025 の実施報告について

早野理事長より東京マラソン 2025 大会報告書について簡潔に説明があった。

延與理事より、①ノンバイナリーを初めて導入してみたの課題等、②Duo Team について、今回は試行実施だったが今後の考え、参加者は国外の方のみだったが今後日本国内の方にも是非参加いただきたいとの意見があった。

これに対して①早野理事長は、トイレの数等、不公平感を生まないために今年は試行も兼ねて取り組み、諸外国と比べると参加者は少ないが、少しずつ認知を広げて気兼ねなく誰でも参加できる大会にしたい、②桑田本部長は、他のワールドマラソンメジャーズの大会では既に実施されており、今回ようやく警視庁等との安全面での調整がつき、試行として 4 名からスタートしたが、将来的には参加するチーム数を増やしたいと回答した。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作成し、定款第 44 条第 2 項に基づき、出席した代表理事及び監事は、次に記名押印する。

2025 年 4 月 23 日
一般財団法人東京マラソン財団

代表理事 早野 忠昭

代表理事 古川 浩二

監 事 馬神 祥子